

# 新設された「生活の課題と実践」の事例を豊富に掲載

新学習指導要領で、A(4)として、家族・家庭生活についての「課題と実践」が新設されました。これは家庭や地域などで行う実践的な活動で、2学年間で一つまたは二つの課題を設定して履修することとされています。

教科書ではp.76～79「レッツトライ 生活の課題

と実践」で取り上げていますが、いきなり課題の解決を行うのではなく、課題の解決に向かうためのステップを示しています。

家庭科の学習をふり返り、そこで見つけた新しい課題を解決するための取り組みの例として、5年生でも6年生でも取り組める3例を掲載しています。

ステップ1  
課題を決める

ステップ2  
計画を立てる

ステップ3  
実践する

ステップ4  
実践をふり返る

ステップ5  
実践を評価し、  
かいぜんさく  
改善策を考える

## 課題例1 わたしの仕事 スペシャルデイ ～家族のために～

[概要] 学んだことをふり返り、わかるようになったことやできるようになったことを確かめ、長期休業中に自分のできる仕事を行う課題例です。1日の仕事をする場合や食事づくりをする場合など、計画のヒントも複数掲載しています。

5年生の  
夏期休暇にも  
取り組める

## 課題例2 OO小学校の生活をバージョンアップ! ～学校のためのソーイング～

[概要] 学校の中で安全に過ごすために、学校生活を工夫し、改善する取り組みを紹介した課題例です。

習得した  
技能を生かして、  
1年生のために



## 課題例3 お世話になった方がたに 日ごろのお礼を伝えよう ～感謝の気持ちをこめて～

[概要] これまでお世話になった地域の方々に感謝の気持ちを伝える課題例です。



2年間の  
学びを総合的に  
生かして